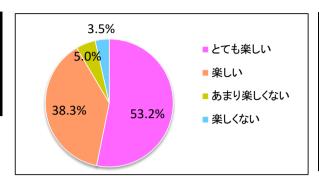
令和5年度前期 児童アンケート(学校生活アンケート)の結果

白井市立南山小学校

〇 アンケート実施日 令和5年10月

1 学校は楽しいですか。

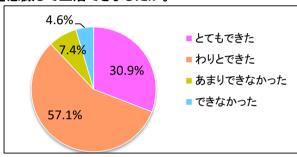
	%
とても楽しい	53.2%
楽しい	38.3%
あまり楽しくない	5.0%
楽しくない	3.5%



児童の91%が、学校が楽しいと感じています。特に、「とても楽しい」とした児童が半数以上を占めているのは、学級、学校の雰囲気が落ち着いているからと思われます。また、様々な学校行事や授業中の話し合い活動により、他者との交流が増えていることも要因だと捉えています。一方、わずかであっても否定的に捉えている児童がいることについては、真摯に捉え、ご家庭や関係機関とも連携を図り、児童全員が希望を持って登校し、満足して下校することができるよう、さらにきめ細かな教育活動を推進していきたいと考えております。

2 学年・学級目標(もくひよう)を意識して生活できましたか。

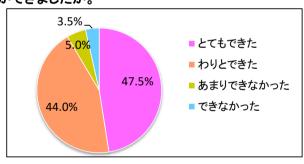
	%
とてもできた	30.9%
わりとできた	57.1%
あまりできなかった	7.4%
できなかった	4.6%



各目標を意識して生活している児童が90%に迫り、高い値を示しています。学年・学級目標が児童に実態に即していることや、学級の掲示物や児童同士の声かけ等により意識して生活できているためと考えられます。今後も引き続き、より良い学習環境作りに努め、児童が目標を自ら意識して日常生活を送ることができるよう支援していきます。

3 進んで授業に取り組むことができましたか。

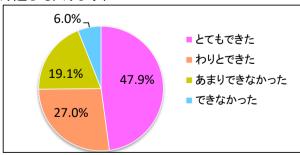
	%
とてもできた	47.5%
わりとできた	44.0%
あまりできなかった	5.0%
できなかった	3.5%



進んで授業に取り組んでいると感じている児童が90%を超えています。授業内でのタブレットの活用が定着し、個に応じた課題解決や友達同士による学び合いが推進されたことが影響していると捉えています。「あまりできなかった」と回答した児童が、各学級に少数であってもおりますので、授業者が個に応じた声かけを行い、学ぶ楽しさを実感できる授業作り、児童の内発的動機付けを意識した授業改善に今後も取り組んで参ります。

4 進んで運動できましたか。(外遊びも入ります)

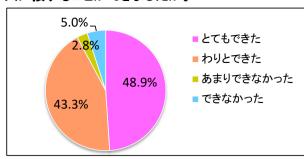
	%
とてもできた	47.9%
わりとできた	27.0%
あまりできなかった	19.1%
できなかった	6.0%



約75%の児童が肯定的な回答をしています。体育の授業や体育的行事について、運動が苦手と感じている児童であっても、楽しく意欲的に参加できるように、さらに健康な体づくりのために、内容や方法を工夫しながら進めていきます。

5 思いやりの気持ちをもって、人に接することができましたか。

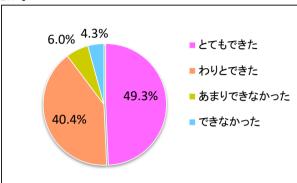
	%
とてもできた	48.9%
わりとできた	43.3%
あまりできなかった	2.8%
できなかった	5.0%



肯定的な回答が90%を超えています。困っている友達に優しく声をかける場面がたくさん見られます。また、6年生は1年生と積極的に関わり、優しい気持ちで接することができ、良いお手本になっています。少数ではありますが、否定的な回答をしている児童もいますので、日常生活で注意深く見守り、指導をしていくとともに、道徳科やピア・サポートの授業でも豊かな心を育てるよう今後も努めていきます。

6 三つ星あいさつができましたか。

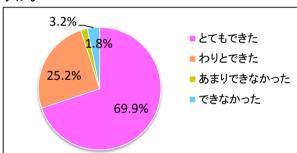
	%
とてもできた	49.3%
わりとできた	40.4%
あまりできなかった	6.0%
できなかった	4.3%



約90%の児童が肯定的な回答をしています。今年度は、「自分から」「目を見て」「元気よく」に加え、「立ち止まって」「相手の名前を呼んで」を自ら意識してあいさつする児童が増えています。児童の肯定的な回答を生かして、登下校時でのあいさつや、来校者へのあいさつも自信を持ってできるよう指導を継続していきます。

7 くつのかかとをそろえていますか。

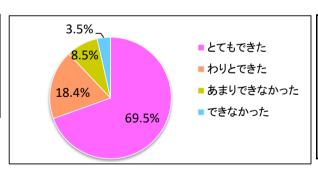
	%
とてもできた	69.9%
わりとできた	25.2%
あまりできなかった	1.8%
できなかった	3.2%



児童の95%以上が肯定的な回答です。上級生が手本を示すとともに、委員会でも積極的に活動していくことで、多くの児童が習慣化していると捉えています。子供が自発的に行えることを評価し、自信を持ち、さらなる高みを目指す集団となるよう支援していきます。

8 家で勉強できましたか。

	%
とてもできた	69.5%
わりとできた	18.4%
あまりできなかった	8.5%
できなかった	3.5%



肯定的な回答は85%を超えています。本校では、自分で課題を見つけ、考えたり深めたりする「自学」を推奨しています。今後も、自分の興味・関心に合わせて調べたり、十分でない学習を補ったりすることができるよう支援していきます。